

会 議 議 事 録 (案)

1 会議名	令和2年度第3回長岡市障害者自立支援協議会
2 開催日時	令和3年3月26日（金曜日） 午前10時00分から午前11時20分まで
3 開催場所	長岡市社会福祉センタートモシア 3階 多目的ホール
4 出席者名	<p>(委員) 相崎 隆一 会長 嶋影 優子 副会長 五十嵐 ケイ子 委員 入倉 光一郎 委員 鎌田 瑞樹 委員 神村 典子 委員 桑原 拓 委員 小林 秀治 委員 近藤 和也 委員 佐藤 泰子 委員 鈴木 陽子 委員 数藤 武彦 委員 千野 昌広 委員 中川 よし枝 委員 西脇 美智子 委員</p> <p>(事務局) 福祉保健部長 福祉課長 福祉課長補佐 福祉課障害者基幹相談支援センター長 福祉課障害活動係長 福祉課障害支援係長 子ども・子育て課子ども家庭センター相談担当係長 ほか関係職員 相談支援センターふかさわ 障がい者支援センターあさひ 越路ハイム地域生活支援センター 相談支援センターふかさわ分室サンスマイル 障害者相談支援センターとちお</p>
5 欠席者名	小林 由香 委員、滝澤 宣浩 委員、古澤 正雄 委員
6 議題	(1) 第6期長岡市障害福祉計画について (2) 第2期障害児福祉計画について (3) 各団体からの情報共有 (4) その他
7 審議の内容	
発言者	内 容
障害者基幹相談支援センター長	本日は感染症対策のため、距離の確保、会場の換気を行っております。また、できる限り短時間で終了できるように努めますのでよろしくお願いいたします。 それではこれより令和2年度第3回長岡市障害者自立支援協議会を開会いたします。開会にあたりまして、福祉保健部長が御挨拶申し上げます。
福祉保健部長	委員の皆様方におかれましては、日頃から長岡市の福祉の向上に御尽力いただ

	<p>いていますことに、あらためて感謝申し上げます。</p> <p>本協議会は、地域における障害者等への支援体制に関する課題を共有し、関係機関の緊密な連携を図るとともに、地域の実情に応じた体制の整備について協議を行っております。施設だけではなくて地域ぐるみで支えていくにはどうしていったらいいのかとか、あるいは各地域、相談支援事業所の機能の強化ですとか、そのほか多様なサービスの実施者、担い手の皆さんとどういうふうに連携をしていったらいいのか、そういったことを考えていくのがより一層重要なことというふうに思いまして、そういうことを念頭に計画を作りました。この計画に沿って来年度、令和3年度から取り組みを進めていくわけですけれども、ぜひ皆様方からも、計画の取り組みがしっかり進んでいるかチェックをしていただいて、気になる点ですとか、何かお気づきの点等がありましたらぜひお寄せいただきたいと思っております。最後になります、委員の皆様の任期でございますが、3年任期ということで、今年度が最終年度になりますのでこのメンバーでお集まりいただくのは、これが最後になります。これまで会議に参加していただきまして貴重なご意見、ご提案をいただいたことに対しまして改めて感謝申し上げます。今後も皆様それぞれのお立場で長岡市の障害者福祉施策に引き続きご理解ご協力をいただきますとともに、障害者支援の一層の充実を図られることをお願い申し上げ、開会の挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いたします。</p>
<p>障害者基幹相談支援センター長</p>	<p>次に本協議会会長の社会福祉法人長岡福祉協会リハビリセンター王見台、相崎様よりご挨拶をいただきます。よろしくお願いたします。</p>
<p>相崎会長</p>	<p>皆様、こんにちは。年度末の大変忙しい時期になりますが、なおかつ朝から雷が鳴り天気の悪い中が、お集まりいただきましてありがとうございます。</p> <p>リハビリセンター王見台の相崎でございます。これから自立支援協議会の全体会ということで各部会等の報告がございます。もう皆さんご存じのようにコロナ渦の中で、今年度は自立支援協議会の活動についても非常に制限を受けた年度でした。なかなか会議も開催ができない、そうすれば議論もなかなか進まない検討も進まないという中でございますので、その中でも事務局をはじめ、各部会のメンバーの皆さんが一生懸命に地域の障害者の皆さんのために、自分たちでできることはないのかな、もっと良い社会地域を作ることはできないのかな、ということで一生懸命取り組んでくれました。そんな活動の今日は報告になりますので、ぜひ皆さんから聞いていただいて、ご質問ご意見があればまた皆さんから発言をお願いしたいと思います。一方で、事務局の方からもありましたように、連日長岡市内でもコロナの感染者が報告されているような状況ですし、新潟県内も警報がずっと出ている状況ですので、この後の部会の報告については事務局の方とも相談をさせてもらいまして、本来であれば一つ一つの部会について報告をいただいて、それについてまた皆さんからご意見ご質問を入れさせてもらいたいところな</p>

	<p>んですが、この後の部会についてはまとめて報告をいただいた後に皆さんからご意見をいただくということで進めさせていただきたいと思っております。</p> <p>質問など、メモを取っていただいてももらいたいと思います。それでは今日はよろしく申し上げます。</p>
障害者基幹相談支援センター長	<p>ありがとうございました。続きまして本日の出席者について説明いたします。</p> <p>(出席者について説明)</p> <p>それではこれから議事へと移りますけれども、これ以降の進行につきましては会長からお願いいたします。</p>
相崎会長	<p>それでは皆さんよろしくお願いたします。それでは次第に従いまして進めさせていただきます。3番になりますが、専門部会等の検討状況等についての報告になります。先ほどお願いをさせていただきましたように、就労部会からどこだれ部会まで6つの部会の報告がありますが、できるだけコンパクトに手短かに報告をいただいて、6つの部会についてはまとめて報告をしていただいた後に皆さんからご意見等頂ければと思います。それではそれぞれ担当の方順次報告をお願いいたします。</p>
障害者基幹相談支援センター職員	<p>就労部会</p> <p>(資料No.1-1、1-2、1-3、1-4により説明)</p>
障害者基幹相談支援センター長	<p>相談体制部会</p> <p>(資料No.2-1、2-2、2-3、2-4により説明)</p>
障害者基幹相談支援センター職員	<p>相談支援部会</p> <p>(資料No.3-1、3-2、3-3、3-4により説明)</p>
障害者基幹相談支援センター職員	<p>地域づくり部会</p> <p>(資料No.4-1、4-2、4-3、4-4により説明)</p>
障害者基幹相談支援センター職員	<p>精神障害にも対応した地域包括ケアシステム</p> <p>(資料No.5-1、5-2、5-3により説明)</p>
障害者基幹相談支援センター職員	<p>どこだれ部会</p> <p>(資料No.6により説明)(資料No.7、8により説明)</p>
相崎会長	<p>ありがとうございました。では今ほどは6つの部会の報告、最後に今年度の協議会の構成、来年度、今の報告を受けて、新たな部会、協議の場で体制が変わる</p>

	<p>ところです。</p> <p>手短かにということで報告をしていただきましたが、なかなか理解できなかったところとか、言葉がなかなか分かりにくいところがあったかと思いますので、これまでの報告を経て、その他ご質問ご意見等ございましたらぜひお願いいたします。</p>
A委員	<p>事務局に確認したいと思います。資料No.4-4 地域生活支援拠点についてですが、ひし形の3つ目の一番上の長岡市というところで具体的な検討事項のところですが、加算の支払いも含めて実施すると記載をここに頂いているんですが、この加算の部分で確認をさせていただきたいんですが、これは市独自の加算という意味での加算なのか確認をさせてください。</p>
障害者基幹相談支援センター職員	<p>ここでいう加算ですけれども、まずは地域生活支援拠点の実施にあたり、国の方で示されているものがありますので、その国の加算を拠点としてやっていただくところに、どういうふうにとっていただくか、そのプロセスについて検討したいと思っています。今のA委員のご質問でいうと、市独自の加算については、国の方の加算の状況を見て、そのあとにまた市独自でどうするのか考えていきたいとは思っております。</p>
A委員	<p>ありがとうございます。その加算自体は事前に市として申請しておかないとダメなものか、例えばまるめみたいなものなのか、あくまでも事業所が加算申請できるものなのか、もし分かったら教えて頂きたいです。</p>
障害者基幹相談支援センター職員	<p>国の加算についてはまずは拠点を実施する事業所が市の方に私たちのところは地域生活拠点の機能を担いますということで届け出を出す形になっております。それを市が認めた上で事業所さんの方は運営規定等に載せていただいた上で実施していただく、そうすると事業所さんのほうは報酬算定の時に、地域生活支援拠点実施に係る加算を請求できるものだと思います。大まかなところはそういう流れになっていると思っていただいてもよろしいかと思います。</p>
A委員	<p>ありがとうございます。加算がかなり仕組みが難しくなったりするので、その辺また事業所にご提示いただくという部分では言っただけだとありがたいかなというふうに思います。ぜひ人員確保、マンパワーが足りない中ですので、生活介護の問題も他の部会で出ていましたけれども、市独自の加算というところも含めてまた柔軟にご対応いただければありがたいという事業所からの立場で発言させていただきました。ありがとうございます。</p>

障害者基幹相談支援センター職員	<p>ありがとうございます。拠点に関してはまず長岡市がどこまで何を求めるかというところ、決められていないところがあるのでそこを決めて、お願いするにあたってはマンパワーの問題、お金の問題が出てきた時にきちんと考えていかなければと思っておりますので、今頂いたご意見も当然参考にしながら進めていきたいなと思っております。ありがとうございました。</p>
相崎会長	<p>ありがとうございました。今の加算の話ですが、国が、我々障害福祉サービス、入所であったり通所であったり訪問であっても当然報酬をいただいて経営を行っている。今回の地域生活支援拠点については計画の中で決まった5つの機能を果たしている、例えば緊急のショートステイの受け入れを行えるような体制をとっているとか、実績のある機能を果たすことで加算が算定される、いわゆる上乘せの報酬が入ってくるという仕組みなため、行政の方で見た時に、体制をとっているかどうかも含めて、評価していかないといけない。逆に言えば何でもかんでもいいですよという話ではないので、そこはしっかりとおさえていっていただきたいところだと思いますし、加えてA委員が言われたようになかなか障害福祉サービスの事業所もマンパワーが非常に大変なところであり、財政面を考えれば非常に厳しいところがあるでしょうけど、長岡市独自の財政的な対応についてぜひ検討していただければ、受け入れをする側の事業所としては非常にありがたいです。特に先ほど新しい部会になる生活介護に係る部会についていうと、強度行動障害と言われるようなマンツーマン対応がどうしても必要になる方への対応となると、今の報酬の中だけでは利用されている方全員にマンツーマンで対応することの報酬が出てないものですから、そういったことも含めながらぜひ来年度検討をしていただければありがたいと思います。</p> <p>他に皆さんの方から何かご質問、ご意見お願いできますか。</p>
B委員	<p>来年度の協議会の構成について私の方でお願いしたいんですけど、サービスの受け皿部会の辺りは実際どこだれ部会の地域移行とか地域定着の関係なしに、本当にこうサービスの受け皿のみで検討されているのか、生活介護事業以外にも決まっているものがあれば教えていただければと思います。お願いします。</p>
障害者基幹相談支援センター職員	<p>ひとまず今考えているところとしては、生活介護の受け皿がないというところは実態としてあがって聞こえてきているので、そこを取っ掛かりにしていきたいなとは思っています。ただ他のサービスについてもすべてが充足していて希望すればすべて使える状態 とまでは言い難いとは思っていますので、この現状の確認をする中で優先順位をつけていきたいと思っています。現段階で回答できる場所としてはこのくらいです。</p>
障害者基幹相談支	<p>今話した通りまずは生活介護というところで、福祉課のほうで3年に1度サー</p>

<p>援センター職員</p>	<p>ビスの供給状況を確認するサービス供給実態調査をさせてもらっていて、その中で特に不足しているっていうことが出たのが生活介護。生活介護っていうのは比較的重い障害のある方が事業所に通って必要な支援を受けるサービスですけれども、生活介護が特に不足しています。ただ生活介護だけではなくて、今正確な資料はありませんが、グループホームですとか短期入所の方も十分とは言えないという結果は出てきてはおりますので、そこも無視はできないとは思っておりますが、特に繰り返しになりますが、比較的重い障害の方が通われる生活介護が、年々学校の卒業生が増えていく中で、不足が特に顕著になっているところなので、まずは生活介護の受け皿を中心に取組んでいきたいと思っております。</p>
<p>相崎会長</p>	<p>ありがとうございました。他皆さんいかがでしょうか。</p>
<p>C委員</p>	<p>今日はありがとうございます。 最後の資料No.8なんですけども、来年度の長岡市自立支援協議会の構成が示されています。その中で真ん中のあたりの部会なんですけど、右側の精神障害にも対応した地域包括ケアシステム、2つ目の丸、ケアシステム構築のための現状把握・課題整理とございます。この現状把握についてなんですけど、今後具体的にどのようにお考えになって現状把握なさるのかなとお聞きしたいんです。中でも3年間関わった中で対話の機会を増やす、そういった支援が欲しいということを書いてまいりました。この対話っていうのは支援の方と会話する中で気づかされたり、励まされたりして、そこから自分の考えとか自分の意志で行動をおこし、それが成功した時、成功体験することが自分が自分を信頼できる、そうした喜びに変わっていくんですね。そういうことだと、自分を肯定できる、そういう感覚になっていくだろうと思います。そういうことからして対話の支援とか、その他住宅の問題、生活援助とかいろんな問題がありますけれど、そういったことについて今後どう進められるのかお聞きしたいと思います。</p>
<p>障害者基幹相談支援センター職員</p>	<p>ありがとうございます。説明の不足というか、よく分からなかったかなというところ、申し訳ございませんでした。 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの協議の場では、準備会の方で、すでに地域のアセスメントということで、現状と課題をあげてあります。資料No.5-3のところ準備会で検討したもの、今後協議の場に引き継いで検討していきたい内容、課題については5つあるんですけども、先週の協議の場においては、皆様から意見を出していただいた中で、2番目の医療、3番目の生活の場、4番目のチームアプローチと多職種連携について、この3つについてまた協議をしていきたいというふうに思っています。もともとこの課題については、それぞれの関係機関の方から、個別の課題から上がってきた内容のものになります。今後また協議の場で検討していく中で、対話の部分ですとかいろいろ支援についてたぶん</p>

	<p>話が出てくるのかなと思っております。具体的に、対話の支援について現状把握をどうしていくかというのはまた 2 回目以降の協議の場の方で、まずは出てきたカテゴリーの 3 つを具体的に掘り下げて検討していきたいというふうに思っております。その中で対話の方の支援の部分についてもおそらく必要なもので検討していかなければならないと思っており、例えば当事者の方とか家族会の方からご意見をいただきたいというような内容については、今メンバーさんが決まっておりますけれども随時課題を検討したいものによって、家族会ですとか当事者ですとか教育現場の方からということで、様々な関係機関からも出席をしていただく中で現状把握したり協議をしていきたいというふうに思っております。今の段階ではすみません、そこまでしかお伝え出来ません。</p>
C 委員	<p>ありがとうございます。5つの項目の中で、対話についての具体的な方法が出てきたら取り上げたりとか、当事者や家族会とか折々の機会に触れて、意識的に取り上げていただける、そういうことでございませうかね。</p>
障害者基幹相談支援センター職員	<p>出てきたご意見とか課題に対して、こういった方からご意見をいただきたいよねとか、こういった関係機関からお呼びして具体的な今の現状ですとか支援について協議をしたいということに、協議の場の中でなったらそういう方々をお呼びして一緒に検討していきたいというふうに思っております。</p>
C 委員	<p>ありがとうございます。ぜひ深めていただければと思います。</p>
相崎会長	<p>ありがとうございました。他に皆さんいかがでしょうか。それでは引き続き移らせていただきたいと思いますが、項目 4 の第 6 期の障害者基本計画・障害福祉計画及び障害児福祉計画についての説明を受けたいと思います。説明の方は事務局のほうで、お願いいたします。</p>
福祉課長補佐	<p>(第 6 期障害者基本計画・障害福祉計画及び第 2 期障害児福祉計画により説明)</p>
相崎会長	<p>ありがとうございました。これから 3 年間障害者、障害児の皆さんに対しての支援の、長岡市としての計画ということですので、部会の責任を表す計画を立て、先ほど近藤部長より話がありましたように自立支援協議会の方からも意見をいろいろとお話していただきまして、そんなものを盛り込んで、だいたい修正していただいたところです。1 点だけ、なかなかボリュームのあるものですから一般市民の皆さんにはどういう形で周知をされる予定なのか、その点だけ 1 点聞かせてもらいたいんですけども。</p>
福祉課長補佐	<p>お話のとおり非常にボリュームの大きい部分ですが、すべてを当然ホームページ</p>

<p>相崎会長</p>	<p>ジ等には載せませすけれども、なかなかポイントが分かりづらいというところがあるのも正直なところ。全部ということではないですが、主に皆さん方から見ていただいた目標値、障害計画の部分等々、ポイントを絞って概要版ということで作成する今段取りをしているところなんです、なかなかもしかすると専門的な部分もあるかもしれないですが作成していきたいと思います。</p> <p>より多くの方がより理解ができる方法でぜひお願いしたいと思います。</p> <p>この計画について皆さんの方から何かご意見ご質問がありましたらお願いします。</p> <p>(質疑応答なし)</p> <p>それでは続きまして各団体からの情報共有ということで、事前に事務局の方に頂いている方はいらっしゃらないようですが、せっかくの機会ですので会議の中で全体にお知らせしたいような内容があれば挙手をしていただければと思います。</p> <p>(質疑応答なし)</p>
<p>障害者基幹相談支援センター長</p>	<p>ありがとうございました。それではマイクをいただきまして次第の項目の 6 番目、その他に入らせていただきます。先ほどよりお話が出ております本協議会の委員様の任期の件でございますが、3 年としておりまして本年度が最後の年になります。皆様からはお忙しい中委員として参加いただきまして誠にありがとうございました。なお来年度以降につきましては、今後改めまして各団体に対しまして推薦をお願いする予定でございます。</p> <p>予定していましたが以上となりますけれどもこのほかに全体を通しまして何かございましたらお願いします。</p> <p>無いようでございますので、以上を持ちまして第 3 回長岡市障害者自立支援協議会を閉会いたします。本日はお忙しい中ご出席いただきまして誠にありがとうございました。</p>
<p>(会長の署名欄)</p>	